

平成30年度遠野市介護保険特別会計補正予算（第1号）の要領

1 保険事業勘定

今回の補正は、第7期介護保険事業計画における今年度の給付費の見込額が確定したことに伴い歳入歳出予算各項目について調整を行い、前年度歳入歳出差引額を繰越金として歳入計上すること及び一般管理費の精査等に伴い、歳入歳出各項目について調整を行ったものであり、歳入歳出をそれぞれ58,228千円を増額し、予算総額を歳入歳出それぞれ3,623,373千円とするものである。

歳入では、今年度の給付見込額への調整、前年度実績に基づく精算、繰越金の計上に伴う精査により1款保険料を36,884千円、3款国庫支出金を16,598千円、4款支払基金交付金を21,460千円、5款県支出金を9,099千円減額する。

7款繰入金は、介護給付費の市公費負担と事務費負担分等について、前年度精算による当年度返還充当等により16,351千円減額する。

8款繰越金は、平成29年度決算に基づき158,620千円を増額する。

歳出では、1款総務費において人事異動に伴い職員人件費を3,756千円増額し、2款給付費において第7期介護保険事業計画における今年度給付費見込額による調整及び平成30年度の給付実績見込額に基づく組替えを行い、居宅介護サービス給付費を21,236千円、地域密着型介護サービス給付費を8,972千円、施設介護サービス給付費を19,579千円減額し、居宅介護福祉用具購入費を1,504千円、居宅介護住宅改修費を618千円増額し、居宅介護サービス計画給付費を1,630千円、介護予防サービス給付費を5,735千円減額し、介護予防住宅改修費を389千円増額し、介護予防サービス計画給付費を5,143千円、審査支払手数料を84千円、高額介護サービス費を1,301千円、高額医療合算介護サービス費を123千円、特定入所者介護サービス費を2,973千円減額する。3款基金積立金では介護給付費準備基金への積立金を50,960千円増額する。4款地域支援事業費では在宅医療・介護連携推進事業費を582千円、認知症総合支援事業費を134千円増額する。

また、5款諸支出金において、国庫補助金等の返還精算による返還金と介護保険料還付金67,480千円を増額する。